

11 二次合同式と平方剰余記号

問題

解答に際して、その問題より前にある問題の結果を用いてもよい。 $\varphi: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{N}$ をオイラーの φ 関数とする。

11-1. $\varphi(150)$ の値を求めよ。

11-2. $14^{2023} \bmod 33$ を計算せよ。

11-3. 任意の自然数 n に対して、

$$\sum_{d|n} \varphi(d) = n$$

が成り立つことを示せ。ただし、左辺は n のすべての正の約数 d に関する和を表す。

11-4. p を素数、 a を p と互いに素な整数とする。 a が p を法とする原始根であるための必要十分条件は、 $p-1$ のすべての素因数 q に対して $a^{(p-1)/q} \not\equiv 1 \pmod{p}$ が成り立つことであることを示せ。

11-5. 23 を法とする原始根を 1 つ求めよ。(すなわち、 $(\mathbb{Z}/23\mathbb{Z})^\times$ の生成元を 1 つ求めよ。)

11-6. p が奇素数ならば、 p^2 を法とする原始根が存在することを示せ。(すなわち、 $(\mathbb{Z}/p^2\mathbb{Z})^\times$ が巡回群であることを示せ。)

11-7. 1 から 12 までの自然数のうち、法 13 に関する平方剰余であるものをすべて挙げよ。

11-8. p を奇素数とする。1 から $p-1$ までの自然数のうち、 p を法とする平方剰余であるものは $\frac{p-1}{2}$ 個であることを示せ。